

合格者メッセージ



京都大学 経済学部

上山 宗一郎 さん【平成30年卒業／特進コース・文系】

サッカーと勉強の相乗効果で、 京都大学に現役合格！

僕は中高6年間サッカー部に所属し、キャプテンも務めました。目標に向かってやるべきことを考えて行動するのは、部活も受験も同じ。サッカーで培った粘り強さや集中力は受験にも役立つもので、勉強時間が少ないという危機感を持つことで、効率よく勉強できるようになりました。放課後に部活がある人を集めて朝補習を行うなど、先生が部活と勉強の両立を応援してくれることもありがたかったです。補習がない日も毎朝図書館の自習室で勉強し、部活引退後は凄まじい集中力を発揮。部活との両立を頑張ったからこそ、京大に現役合格できる学力が身についたと感じます。



京都大学 農学部

林 真悠子 さん【平成30年卒業／特進コース・理系】

日々の学習習慣で基礎学力を高め、 難問の二次試験をクリア。

本格的な受験勉強を始める前から日々の学習を続けていたことが、京都大学に合格できる学力を養ってくれたように思います。宿題は毎日学校で済ませることを習慣づけ、電車通学も貴重な勉強時間として活用。定期テストでトップの成績を維持することを目標に、試験前は図書館の自習室を活用して勉強していました。毎日の学習で基礎学力を定着することができたので、難しい二次試験の勉強に多くの時間を割けたことが良かったと思います。生物に興味がある私にとって、自然に囲まれ多様な生物が身近にいる奈良学園は理想的な学びの環境でした。



奈良県立医科大学
医学部医学科

北川 智博 さん【平成30年卒業／医進コース】

中高6年計画で早期から受験に備え、 確実に学力アップ。

奈良学園は、中学から大学受験を見据えた授業内容でした。例えば、中学の理科で学ぶ物理分野では、高校の物理に通じる考え方を学習。速い進度で効率良く学べる授業で、受験が近づくと入試の演習問題に取り組む時間をたっぷり確保してもらえたことも良かったです。先生が教育熱心で情熱的なことが奈良学園の魅力。先生も生徒も、勉強だけでなく部活や行事にも真剣に向き合う環境の中、高校3年まで卓球部で活動し、文化祭にも実行委員として参加。充実した6年間でした。いつか地元奈良の僻地医療に携われる医師になることを目指し、大学生活も充実させたいと思います。



鳥取大学医学部
医学科

永田 史 さん【平成30年卒業／医進コース】

塾に通わなくても、 学校中心の勉強で合格できる！

僕は中高6年間、塾に通わず志望大学に合格。学校での勉強と自主学習だけで、受験を乗り切りました。本格的に受験勉強を始めたのは、高校2年の秋頃から。学校主催の冬期・春期セミナーなどに参加し、毎日の学習記録をつけて進捗状況を確認しながら勉強しました。演習は、量より質を重視。厳選した参考書を何度も繰り返して解答パターンを頭に叩き込みました。奈良学園には、ベテラン先生の補習が数多くあり、集中できる自習室があって、質問に丁寧に答えてくれる先生がいます。その環境を活かせば、塾に通わなくても難関大学に合格することは充分可能だと思います。